

乳房切除術入院計画表No.1

病棟: _____ 患者様氏名: _____

担当医: _____ 病棟担当看護師: _____
 説明日: _____ 説明看護師: _____

***ご不明な点などございましたら、お近くのスタッフへ声をおかけください。
 *この計画書は現時点で考えられるもので、今後病状などにより変わります。
 その場合は再度説明いたします。**

経過	入院～手術前日	手術前日	手術当日(前)	手術当日(後)	術後1日目	術後2日目～7日目
目標	手術の準備ができる。		看護師と相談しながら手術の準備ができる。	苦痛を訴えることが出来る。	リハビリの必要性を理解し、取り組むことが出来る。痛みがコントロールできる。	退院に向けて準備ができる。
食事	制限ありません。	21時以降食べ物を食べられません。	午前 時以降、水も飲めません。	夕回診で医師の許可があれば、水を飲むことが出来ます。	朝から普通食が出ます。 ※前日の夕に許可が出なかった方は起床時から水を飲むことが出来ます。	
安静度	制限ありません。	制限はありません。		麻酔覚醒後歩行可能です 手術後、最初は看護師と一緒に歩きます。 	制限ありません	
排泄	制限ありません。		手術室に行く前に、排尿を済ませておきます。	手術中に尿を出すための管が入ることがあります。歩行ができれば抜けます。	おしっこの管を抜いた後、痛みや尿が出にくいことがあれば看護師にお伝えください。	
清潔	入浴できます。	シャワー浴をします。			創部の安静のため術後3日目まではシャワーに入ることが出来ません。	術後3日目以降は傷に管が入っていてもシャワーに入ることが出来ます。
点滴・薬	☐ 凝固薬中止指示確認 	今まで飲んでいた薬は医師の指示に従い内服してください。	午前中に点滴を開始します。	点滴はこの日で終了です。	医師の指示が出てから持参の内服薬が再開します。(血液をサラサラにする薬を飲んでいても同様です。)	体を動かした際に痛みが強くなります。日にちがたつにつれて少しずつ楽になってきます。鎮痛剤の内服薬がありますので、お知らせください。
検査・治療	☐ センチネルリンパ生検を行う方は、針を刺して細胞を調べる検査が夕方にあります。下着は脱ぎます。上着を羽織って検査に行くことが出来ます。		血圧、体温、脈拍測定を行います。 	酸素吸入し、血圧・体温・脈拍測定を行います。 創部に排液を出すための管が入ってくる場合もあります。 ※酸素吸入は指示にて止めます。	採血があります。 	手術後管が入っている患者様は1日排液量50ml/日以下または術後5日目に管を抜きます。リハビリは退院後外来受診時に医師から許可が出ます。
説明・指導	・ネイルをしている患者様はネイルを落としましょう。		歯磨きを行い、点滴をする前に手術衣に着替えます。義歯や装飾品は外します。	手術後、医師から電話にて家族の方に説明があります。深部肺静脈血栓症のストッキングを履いています。床ずれ予防のため、体の向きを変えましょう。	手術でリンパ節を取ってきている患者様は創部安静のため、負担をかけたり、あまり動かさすぎないようにしましょう。	管が入っていない患者様は許可が出ると退院できます。 管が入っている患者様は管を抜いた翌日に退院することが出来ます。管は約1週間ほど入っています。
その他	用意していただくもの ☐ お薬とお薬手帳 ☐ バストバンド(全摘出はアドール3型・部分摘出はバストバンド) 別紙参照	より良い入院生活を送っていただくため、今までの生活についてお話を聞きます。	時 分に手術室へ行きます。 	バストバンド着用し帰室します。 ・全摘出はアドール3型 ・部分摘出はバストバンド	傷口にはダーマバンドという保護材がついています。 ダーマバンドは自然にはがれるので、無理に剥がさないようにしましょう。 バストバンドの除去については医師の診察で決まります。	次回受診の説明があります。鎮痛剤の処方希望される方はお伝えください。診断書が必要な方は外来ブロックに提出して下さい。